

古代②「日本文化のあけぼの」

旧石器時代・縄文時代・弥生時代 B

 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 下線あだけが使われた時代の日本列島について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

年代	できごと
約12000年前	あ <u>打製石器</u> が使われる。
紀元前 4世紀ごろ	い <u>縄文時代</u> が始まる。 日本に <u>う</u> 稲作が伝わる。 え <u>弥生時代</u> が始まる。

ア 今より温暖な気候で、熱帯性の植物におおわれていた。

イ 今より温暖な気候で、マンモスなどの大形の動物が住んでいた。

ウ 今より寒冷な気候が続き、現在の日本列島はほとんど海底にあった。

エ 今より寒冷な気候のときに、大陸から陸づたいに大形の動物が日本へやってきた。

[1]

(2) 下線いについて、次の問いに答えなさい。

① この時代の遺跡である三内丸山遺跡は、現在の何県にあるか。

[2]

② この時代について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 貝塚から、この時代の生活について知ることができる。

イ 銅鏡から、この時代の戦いについて知ることができる。

ウ 銅矛から、この時代の食事について知ることができる。

エ 土偶から、この時代の住居について知ることができる。

[3]

(3) 下線うに関して、右の図は、このころ稲作に用いられた道具である。この道具はどのような作業に用いられたか、簡単に答えなさい。



[4]

(4) 下線えの遺跡である吉野ヶ里遺跡には、高さ10mほどのやぐらが建っていたと考えられている。その目的として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 集落からの脱走者を発見するため。

イ 獲物となる動物の動きを観察するため。

ウ 外敵を監視するため。

エ 水害のときに避難場所とするため。

[5]

次ページにつづく▶▶▶

2. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 下線あが江戸時代に発見された場所は、現在の何県にあるか。

[6]

年代	できごと
57	奴国の王が中国に使いを送り、 <u>あ</u> 金印を受けられる。
239	<u>い</u> 卑弥呼が中国に使いを送る。
4世紀	大和政権の統一が進む。
478	大和政権の王である武が中国の南朝に使いを送る。
5世紀	日本に漢字が伝わる。

(2) 下線いについて、次の問いに答えなさい。

① 卑弥呼について述べた文として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 男性の王で、武力で100ほどの国々を従えた。
- イ 男性の王で、まじないなどによって30ほどの国々を従えた。
- ウ 女性の王で、武力で100ほどの国々を従えた。
- エ 女性の王で、まじないなどによって30ほどの国々を従えた。

[7]

② このころの中国について述べた文として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 南朝と北朝の2つの王朝に分かれていた。
- イ 3つの国に分かれており、これらの3つの国がたがいに争っていた。
- ウ 100をこえる小国があり、中国全体を支配する勢力がなかった。
- エ 朝鮮半島北部から中央アジアにまたがる地域を1つの王朝が支配していた。

[8]